



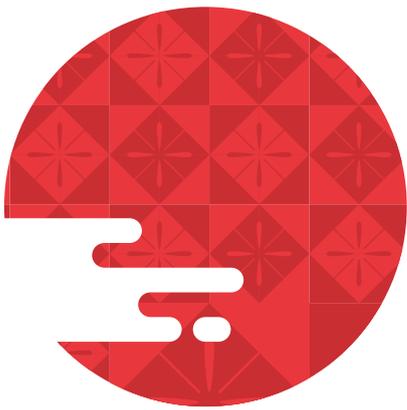
JAFSA

Japan Network for International Education

# 特定非営利活動法人 JAFSA(国際教育交流協議会)

Diversity, Dynamics, Development

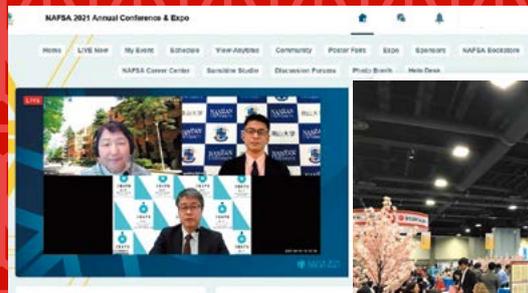
2021年8月発行



# 事業(1)：グローバルネットワーキング

海外フェアでのブース展開・  
セッション発信のトータルオーガナイズで、  
日本の大学をプロモートし、  
国内外の団体・機関の連携を推進します

JAFSAは、世界各国の国際教育交流団体との連携を図るとともに3大海外フェアへ参加しています。海外フェアでは、世界各地の国際教育関係者が集い、高等教育関連機関の協力・提携の促進、担当者の研修・育成、ネットワーキング強化などを目的とした、さまざまなイベントが実施されます。ブースを出展している大学自体のブランド力を高め、大学間同士・国際関係担当者同士が顔を合わせて打ち合わせを展開するのが大きな特徴です(2021年度はオンラインイベントに切り替えて開催)。



## STUDY in JAPAN

### NAFSA

(2022年大会は米国・  
デンバーにて開催予定)

米国の国際教育交流NPOで1948年に設立され、JAFSAは長年にわたり協力関係にあります。毎年5月末には年次大会が開催され、世界中から約1万名が参加します。JAFSAは2008年度より日本合同ブースを取りまとめて年次大会に出展しています(ブース出展約50団体)。2014年度よりJASSO, Super Global University事務局と共同でNAFSAのGlobal Partner制度最高位の“Global Adviser”となっています。(2021年オーランド大会はCOVID-19感染拡大のため開催中止。代わってオンライン大会開催)



### EAIE

(2022年大会はスペイン・  
バルセロナにて開催予定)

欧州の国際教育交流NPOで1988年に設立されました。毎年9月中旬ごろに欧州のいずれかの都市で年次大会が開催され、世界各国より5,000名以上が参加し、ヨーロッパの国際教育交流分野では最大のコンベンションです。JAFSAもNAFSAの年次大会同様、日本合同ブース“STUDY in JAPAN”としてブース出展しています(ブース出展約20団体)。(2021年ヨーテボリ大会はCOVID-19感染拡大のため開催中止。代わってオンライン大会開催)

### APAIE

(2022年大会はカナダ・  
バンクーバーにて開催予定)

アジア太平洋地域の国際教育交流NPOです。毎年3月下旬に開催される年次大会には、アジア地域を中心に約2,000名が参加しています。JAFSAは2013年度(2014年3月)より日本合同ブース“STUDY in JAPAN”を取りまとめて出展しています(ブース出展約20団体)。またJAFSA海外フェア奨励金の制度を設け、JAFSA会員大学より若手を中心に研修を行っています。(2020年及び2021年バンクーバー大会はCOVID-19感染拡大のため開催延期)

### AIEA

(2022年大会は米国・  
ニューオリンズにて開催予定)

1982年に創設された米国の国際教育交流NPOです。NAFSA、EAIE、APAIEとはカラーが異なり毎年2月に行われる年次大会はセッション中心で構成されます。参加者は約1,000名、全米の高等教育機関から経営や教育方針に関する意思決定者の参加が多いことが特徴です。日本からの参加者数は第三位で、日本のプレゼンスも高くなっています。JAFSAからもセッションを実施しています。



## 事業(2)：人材育成



国際交流業務に携わる方に向け、  
研修・セミナーの企画・運営を行っています



国際教育交流の現状に合わせて、特に会員大学の職員を対象にテーマごとのワークショップ、セミナーなどを適宜取り入れています。例年大変人気の高い「初任者研修」は大学内で異動の多い春期・秋期を中心に実施しています。ブリティッシュ・カウンシル共催の英語研修は基礎的な内容から中上級レベルまで間口の広いコースを実施して好評を得ています。

国際共修研修は意義と仕組みを理解した上で国際共修をどのようにデザインするかを実践的に学びます。



### JAFSA主催 テーマ別 研修・ワークショップ

JAFSA研修の定番ともいえる「初任者研修」を実施しているほか、レベル別、テーマ別でさまざまな内容の研修があります。いずれも経験豊富な講師を迎え、講義とワークショップを通じて必要な知識と実践力を身に付けることができます。また、他大学・教育機関の担当者と情報交換ができ、人脈形成に大きく役立ちます。

2021年度

#### ●初任者研修

第1回：5/19-5/20

第2回：5/25-5/26

第3回：7/1-7/2

いずれもオンラインで実施済。以降今年度は10月下旬、11月中旬、1月下旬にオンラインで実施予定。

#### ●国際共修

第1回：7/30

オンライン実施済。以降11月にオンラインで実施予定。

#### ●特別ワークショップ

6/24、7/8に「留学生受け入れ特別WS」、6/25、7/9に「留学生送り出し特別WS」オンライン実施済。

### JAFSA・British Council共催 『実践英語研修』

英語を使用したビジネス対応力のスキル・アップを図るもので、主に大学の国際担当職員を対象として実施しています。英語を直接使用したグループワークが中心で、学内・留学生とのやりとりや協定校との交渉など現場に即したシーンを想定しており、実践的な内容となっています。British CouncilがJAFSAと協議の上で企画し、英語教授法の資格を持ったネイティブ講師が指導にあたります。

2021年度

第1回：5/24 “Introductory Business English”

第2回：7/5 “Supporting Students Face-to-Face by E-mail and on the Telephone”

第3回：8/2-8/3 “Writing for Public Access Communication”

いずれもオンラインで実施済。以降今年度は第7回までオンラインで実施予定。

### JAFSA共催・協力 セミナー・イベント

国際教育交流におけるニーズは大変幅広く、また、時代とともに変化しています。そのようなニーズに対応したテーマをもとに、JAFSAでは他団体と共催で各種研究会・セミナー・イベントなどを各地で開催しています。

2021年度

#### 【共催・協力】

●4/20-22 Study UK ウェビナーシリーズ(ブリティッシュ・カウンシル共催)

●6/8 特別Webinar 『国際高等教育のいま。～信頼と価値観の共有～』(文部科学省協力)

●7/16 『第3機関を通しての海外大学派遣先の拡大と学生サポート拡充』(SAFスタディ・アブロード・ファウンデーション共催)



# Q

## JAFSAとは？

### 国際教育交流のプロフェッショナルです

NPO法人JAFSA(国際教育交流協議会)は、1968年に設立され、2003年に特定非営利活動法人(NPO)法人格を取得した非営利団体です。

大学・教育機関・企業など約315の団体をメンバーとした、国際教育交流分野では日本唯一・最大のネットワーク組織です。日本の大学のグローバル化促進を支援し、人材育成、海外とのネットワーキングなどの事業を展開しています。

# Q

## JAFSAの団体会員メンバーシップとは？

### グローバルマインドあふれる大学・政府系機関・企業など さまざまなメンバーから構成されています

JAFSAの活動は主に国際交流に直接携わる大学メンバーが実施しています。また、政府系機関、在日海外公館、各種教育機関、企業(ソーシャルビジネスパートナー(SBP))などさまざまなジャンルの機関から構成され、国際教育交流に深く関わっています。今や高等教育のグローバル戦略において、大学のみならずオールジャパンとして取り組まなければならない状況となっています。



団体会員  
大学数

約**225**校



在日海外公館・  
各種教育関連団体・企業

約**90**団体



海外フェアへの  
年間出展団体

約**100**団体



メーリングリスト読者数  
(団体会員・SBP)

**5,000**以上



来日する留学生が  
所属する大学カバー率

約**90**%



年間の国内イベント  
(セミナー、研修会など)

**30**回以上

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-28-18 和光ビル402  
E-mail: info@jafsa.org URL: https://www.jafsa.org

